

江東区オリンピック・パラリンピック 開催準備プラン

平成 28 年 3 月





江東区オリンピック・パラリンピック 開催準備プランの策定にあたり

江東区長
山崎孝明

本年は、リオ・デ・ジャネイロ大会が開催されるオリンピック・パラリンピックイヤーです。

オリンピック・パラリンピックは、社会に多大な影響を与えるとともに、個人にも大きな感動をもたらします。1964年の東京大会においては、東京に首都高速道路や東海道新幹線が開通するなど、都市機能が飛躍的に発展いたしました。当時、大学生だった私はボランティアとして参加したのですが、この体験は今も私の宝物になっています。

2020年の東京大会では、江東区において数多くの競技が開催されます。これほどの大きなイベントを迎えることは、本区にとって初めてのことであり、区の総力をあげて準備を行う必要があります。

来訪者に対し、「おもてなし」の心で接し、江東区に来てよかったと感じていただきたい。そして、大会を機に、未来を担う子ども達が大きな夢を抱くなど、区民の一人ひとりにそれぞれの財産を築いていただきたい。さらに、新設される競技会場が、後世まで活用され、江東区のシンボルとなってもらいたい。私は、大会招致の時からこのように様々な願いを抱いています。

また、私は、パラリンピックの成功なくして大会の成功はないと確信しており、障害者スポーツの普及を目指しています。

これらは、広い分野に渡る大きな願いですが、これらを実現できるのがオリンピック・パラリンピックです。

そこで、世界最大の祭典が身近な場所で開催されることを好機と捉え、このような様々な願いを実現するため「江東区オリンピック・パラリンピック開催準備プラン」を策定いたしました。

区民の皆様とともに、英知と情熱を結集し、本プランを軸として万全な開催準備に取り組み、多くの人々の心と後世に残る大会の実現と大会を契機とした区のさらなる発展を目指してまいります。

目 次

| | |
|-----------------------------------|-----------|
| 東京2020大会に向けた基本方針 | 1 |
| 本プランについて | 2 |
| 背景・目的 | 2 |
| 計画期間 | 2 |
| 位置づけ | 2 |
| 構成 | 2 |
| 1 誰もが安全・安心・快適に過ごせる環境整備 | 3 |
| (1) 大会開催気運の醸成 | 3 |
| (2) おもてなし | 4 |
| (3) 観光施策の推進 | 6 |
| (4) 安全・安心なまちの実現 | 8 |
| 主な取り組みのスケジュール | 9 |
| 2 スポーツ・文化の振興と未来を担う子どもたちの育成 | 10 |
| (1) スポーツの振興 | 10 |
| (2) 芸術文化の振興 | 12 |
| (3) 教育 | 13 |
| 主な取り組みのスケジュール | 14 |
| 3 持続的な発展につながるまちづくり | 15 |
| (1) まちづくり | 15 |
| (2) 環境への配慮 | 17 |
| 主な取り組みのスケジュール | 19 |
| 大会基本情報 | 20 |
| 競技大会開催概要 | 20 |
| 東京2020オリンピック・パラリンピック江東区内会場配置マップ | 21 |
| 東京2020オリンピック・パラリンピック競技・競技会場計画 | 22 |
| 江東区内競技会場の整備スケジュール | 24 |

東京 2020 大会に向けた基本方針

1 誰もが安全・安心・快適に過ごせる環境整備

大会時、国内外から多数の大会関係者や観光客などが江東区を訪れることが予想されます。区民はもとより、来訪者が安全・安心・快適に過ごせる環境整備に向け、防犯・防災対策の推進や健康危機対策への取り組み、公共サインや Free Wi-Fi 環境などのインフラ整備を進めます。また、区が一丸となって大会を迎えるよう気運醸成に努めるほか、世界中の人々を惹きつけるおもてなしを行うため、ボランティアの育成などに取り組みます。さらに、大会を機に、様々な手法で国内外へ向けて積極的に江東区の魅力を発信していきます。

2 スポーツ・文化の振興と未来を担う子どもたちの育成

スポーツ、文化の祭典であるオリンピック・パラリンピックが身近で開催されることを契機として、スポーツと文化の振興を図ります。区民がスポーツの素晴らしさを再認識し、健康づくりに取り組むなど、誰もがスポーツに親しめる環境を整備するとともに、障害者スポーツの普及・振興に取り組みます。また、多彩な芸術文化を区の内外に発信するとともに、区民が芸術文化活動に親しめる様々な取り組みを行います。さらに、トップアスリートの活躍を身近に感じ、国内外からの多くの来訪者と触れ合うことは、未来を担う子どもたちが、大きな夢を抱くとともに、国際理解を深める好機となることから、オリンピック・パラリンピック教育を展開します。

3 持続的な発展につながるまちづくり

大会に向けて、多数の競技会場や会場周辺のインフラが整備され、レガシーとして後世まで活用されることとなります。区としても、これらと連携したインフラ整備や新たな交通手段の確保に取り組み、その効果を区内全域に波及させていくことを目指します。あわせて、今後増加が予想される交通量への対応を進めます。また、ユニバーサルデザインなどの視点に立った福祉のまちづくりとともに、環境に配慮した取り組みを推進することで、江東区の持続的な発展につなげていきます。

本プランについて

＜背景・目的＞

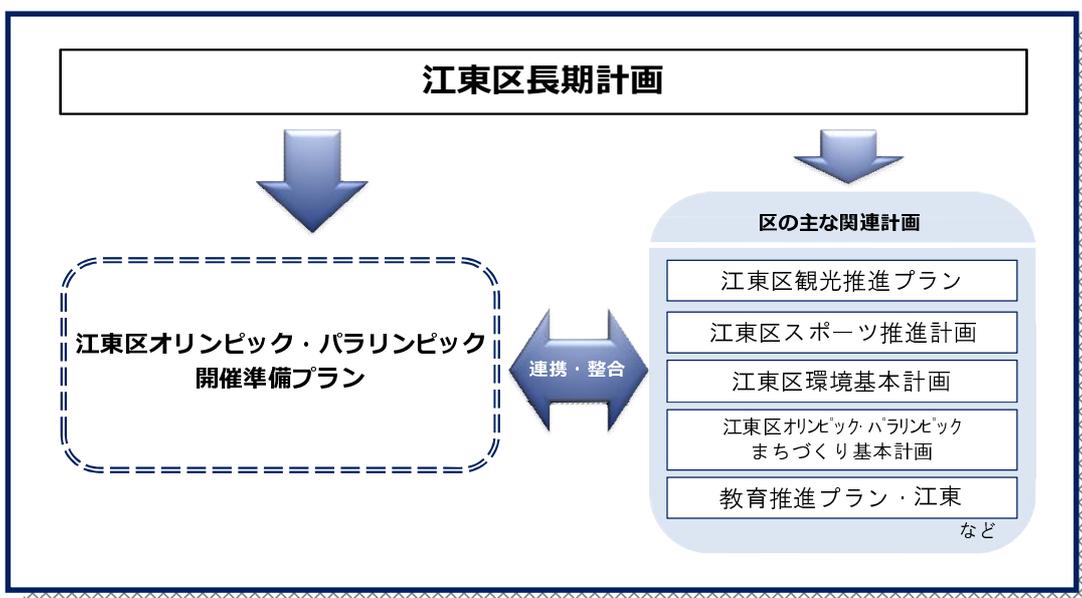
- 区内に多くの競技会場が配置される本区では、長期計画（後期）において、大会開催への準備を重点プロジェクトの一つに位置づけるとともに、大会開催準備に伴う事業の財源確保と収支の明確化のため、「江東区東京オリンピック・パラリンピック基金」を設置しました。また、平成 28 年度より「オリンピック・パラリンピック開催準備室」を立ち上げ、大会に向けた準備を本格化します。
- 開催準備に関する取り組みは多岐に渡ることから、大会に向けた基本方針のもと、今後の事業展開を本プランで示します。
- 今後、本プランに基づき、大会の運営主体である組織委員会、開催都市である東京都と密接に連携し、大会後のレガシーを見据えた計画的な開催準備を推進します。
- 大会の成功と江東区の更なる発展に向けて、多くの区民や事業者など様々な主体が積極的に関わり、支え、盛り上げることを目指します。

＜計画期間＞

平成 28（2016）年度～平成 32（2020）年度

※大会に関する最新の状況や課題を反映するため、毎年度の更新を予定しています。

＜位置づけ＞



＜構成＞

前述した3つの「東京 2020 大会に向けた基本方針」ごとに、「2020 年に向けた事業展開の方向性」と「今後の事業展開」を示しています。

1 誰もが安全・安心・快適に過ごせる環境整備

▶ 2020年に向けた事業展開の方向性



(1) 大会開催気運の醸成

- 身近な場所で開催される大会を素晴らしいものとしていくため、区が一丸となり大会を迎える必要があります。
- 世界で初めて同一都市で2度目のパラリンピックを迎えることから、障害者の積極的な参加を促進するとともに、パラリンピック競技に対する理解促進を図ります。
- 様々な主体との連携した取り組みにより、大会開催の気運を盛り上げていきます。

▶ 今後の事業展開

① 気運醸成イベントの開催

- 区民・事業者など区内の様々な主体と連携した、各種気運醸成イベントを開催します。
- オリンピアンやパラリンピアンなどと交流する機会を創出し、大会をより身近に感じられるようにします。
- 在住外国人や外国人留学生と連携し、外国の文化に触れる場を設けることなど、世界に向けた関心を高めます。
- 障害者の積極的な参加を促し、ともにパラリンピックを盛り上げていきます。
- 区内道路における「音楽道路¹」などの取り組みを検討し、大会開催気運の醸成を図ります。

【主な取り組み】

- 各種気運醸成イベントの開催
- オリンピアン、パラリンピアンなどとの交流事業の実施
- 音楽道路の整備

¹ 道路舗装の表面を加工し、車両が通過する際のタイヤと舗装との間に発生する走行音が、音楽のように聞こえる道路

▶ 2020年に向けた事業展開の方向性



(2) おもてなし

- 大会時に国内外からの多くの来訪者を温かく迎えるため、区全体で「おもてなし」に向けた着実な準備を進めます。
- 区・地域での異文化理解・国際交流に取り組み、江東区の国際化を推進します。

▶ 今後の事業展開

① 区民ボランティアの育成

- 国内外からの来訪者を温かく迎えるため、組織委員会や東京都が募集する「大会ボランティア²」、「都市ボランティア³」に加え、おもてなし講座を開設するなど江東区独自のボランティアを育成します。
- 各種イベントにおいて区民ボランティアの参画を推進するとともに、江東区内の観光名所を案内するボランティアガイドの育成を行います。
- 東京都と連携し、語学力とおもてなし力を兼ね備えたボランティアの育成を行います。

【主な取り組み】

- 江東区独自のボランティアの育成
- 「江東区文化観光ガイド」養成講座の実施
- 「江東シーサイドマラソン」への区民ボランティア募集
- 東京都と連携した「外国人おもてなし語学ボランティア」育成講座の実施

② 国際化の推進

- 外国籍の「国際交流員（CIR）⁴」を区職員として任用し、外国人来訪者へのおもてなし体制の充実や江東区の国際化を推進します。

² 組織委員会が運営主体となり、競技運営、会場案内などの大会運営に従事するボランティア

³ 東京都が運営主体となり、国内外からの観光客への観光・交通案内に従事するボランティア

⁴ 国際交流活動に従事するために地方自治体に配属された外国青年

- 国際交流イベントなどの企画・立案や情報発信を行います。
- 全ての区職員が、大会関連情報や江東区の観光・歴史情報を正しく理解することや、語学力の向上を図ることで職員のおもてなし力を強化します。

【主な取り組み】

- 国際交流員（C I R）の任用・活用



(3) 観光施策の推進

- 江東区への注目が集まる大会を契機として、国内外からの多くの来訪者にとって利用しやすく快適な環境を整備するとともに、区の多様な観光資源を最大限活用し、にぎわいを創出するなど、積極的に観光施策を推進します。
- 区のブランド力を高めるとともに、国内外に向けて区の魅力を戦略的に発信するため、江東区ブランディング戦略を推進します。

▶ 今後の事業展開

① 江東区の魅力を活かした観光

- 江東区の魅力（「水辺」「スポーツ」「食」「アート」「ひと」）を最大限に引き出す観光資源を発見・再評価し、新たな観光メニューをつくります。
- 会場が多く配置される南部地域に限らず、広く地域がもつ魅力を活かしながら、江東区の強みである水辺を活かした観光を推進するなど、新たな観光資源の開発に取り組みます。
- 新たに移転開設する豊洲市場との連携や既存の観光施設について更なる魅力の充実を図ります。
- 外国人来訪者への多言語対応の推進や商店の魅力の積極的な発信など、利用しやすい商店街へ向け環境整備を進めます。
- 区民と来訪者が交流して、ともに楽しむ「場」や「機会」の充実を図ります。

【主な取り組み】

- 会場周辺の魅力を発信する「江東湾岸まつり」の実施
- 区内歴史文化施設の魅力向上

② 江東区のPR

- 江東区ブランディング戦略に基づき、江東区のブランドコンセプトである

「SPORTS & SUPPORTS KOTO City in TOKYO スポーツと人情が熱いまち江東区」の認知を促進し、区の魅力を広く国内外にアピールします。

- 様々な広報媒体を活用し、国内外に向けて区の情報を発信します。

【主な取り組み】

- 江東区ブランディング戦略の推進
- 区ホームページのリニューアル
- 観光周遊マップの作成
- 訪日外国人向けフリーマガジンへの区観光情報の掲出

③ 来訪者のためのインフラ整備

- 東京都の指針等に基づき、公共サインの多言語表記化を図るなかで、新たに多機能型サインの設置を検討します。
- 外国人来訪者の利用ニーズが高いFree Wi-Fi環境について、効果的な整備を進めます。

【主な取り組み】

- 公共サインの再整備
- Free Wi-Fi環境の整備



(4) 安全・安心なまちの実現

- 誰もが安全に、安心して大会を迎えることができるように、警察など関係機関や地域と連携し、防犯・防災対策のハード・ソフト両面の取り組みを行うとともに、東京都などと連携し健康危機対策に対応します。

▷ 今後の事業展開

① 防犯・防災対策の推進

- 警察など関係機関と連携し、区役所を対象にしたサイバーテロなどへの対応を行うとともに、区民の防災意識を醸成し、地域による防災力の強化を図ります。
- 区民はもとより、国内外からの来訪者に向けた災害時の情報提供が迅速かつ的確に行われるよう、防災行政無線を整備します。
- 東京都と連携し、競技施設の防災拠点化(防災備蓄倉庫の設置、一時滞在施設機能の付与など)を図ります。

【主な取り組み】

- 町会・自治会・商店街に対する街頭防犯カメラ設置費用の助成
- 多言語化に対応した防災マップアプリケーションの利用促進

② 健康危機への対策

- 組織委員会や東京都などと緊密に連携し、食中毒・感染症・熱中症などの健康危機への対策を行います。

【主な取り組み】

- 飲食店や宿泊施設への衛生監視指導
- 輸入感染症発生時における対応体制の強化

▶ 主な取り組みのスケジュール

| 年度 | | 28年度 (2016) | 29年度 (2017) | 30年度 (2018) | 31年度 (2019) | 32年度 (2020) |
|---------------|------------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 気運醸成イベントの開催 | 各種気運醸成イベントの開催 | 実施 | | | | |
| | オリンピック、パラリンピアンなどとの交流事業 | 実施 | | | | |
| | 音楽道路の整備 | 路線選定 | 工事 | | | |
| 区民ボランティアの育成 | 江東区独自のボランティアの育成 | 検討 | 実施内容は今後検討の上、決定 | | | |
| | 「江東区文化観光ガイド」養成講座 | 実施 | | | | |
| | 区イベントへの区民ボランティア募集 | 実施 | | | | |
| | 「外国人おもてなし語学ボランティア」育成講座 | 実施 | | | | |
| 国際化の推進 | 国際交流員の任用・活用 | 任用・活用 | | | | |
| 江東区の魅力を活かした観光 | 「江東湾岸まつり」の実施 | 実施 | | | | |
| | 区内歴史文化施設の魅力向上 | 方策検討 | 実施内容は今後検討の上、決定 | | | |
| 江東区のPR | 江東区ブランディング戦略の推進 | 実施内容は今後検討の上、決定 | | | | |
| | 区ホームページのリニューアル | 実施 | | | | |
| | 観光周遊マップの作成 | 実施 | | | | |
| | 訪日外国人向けフリーマガジンへの区観光情報の掲出 | 実施 | | | | |
| 来訪者のためのインフラ整備 | 公共サインの再整備 | 調査・検討 | 実施内容は今後検討の上、決定 | | | |
| | Free Wi-Fi環境の整備 | 方針検討 | 実施内容は今後検討の上、決定 | | | |
| 防犯・防災対策の推進 | 町会・自治会・商店街に対する街頭防犯カメラ設置費用の助成 | 実施 | | | | |
| | 多言語化に対応した防災マップアプリケーションの利用促進 | 実施 | | | | |
| 健康危機への対策 | 飲食店や宿泊施設への衛生監視指導 | 実施 | | | | |
| | 輸入感染症発生時における対応体制の強化 | 実施内容は今後検討の上、決定 | | | | |

大会開催

※ 実施（内容）が今後の検討の結果決まるものについては、点線で示しています。

2 スポーツ・文化の振興と未来を担うこどもたちの育成

▶ 2020年に向けた事業展開の方向性



(1) スポーツの振興

- 大会が身近で開催されることを契機として、誰もがスポーツに親しむ環境を整備するとともに、区民の健康維持・増進に取り組みます。
- 特に、徐々に選手層が厚くなり、大会レベルが上がってきているパラリンピックの開催を好機と捉え、障害者スポーツの更なる理解促進を図るとともに、障害者がスポーツに親しめる環境整備を加速させ、江東区出身選手のパラリンピック出場を目指します。
- スポーツの力で東日本大震災による区内避難者・被災地を勇気づけるため、スポーツを通じた支援を進めます。

▶ 今後の事業展開

① スポーツに親しむ環境整備

- 「こうとうこどもスポーツデー」など様々なスポーツイベントを開催し、各種スポーツの体験プログラムを実施します。
- オリンピアン・パラリンピアンなどとの交流や運動体験を通じて、東京2020大会を身近に感じ、体を動かす楽しさを実感できるようにします。
- 日常的にスポーツに触れ、取り組むことができる場として、区施設などの活用を進め、区民の健康づくりを支援します。

【主な取り組み】

- ▶ 「こうとうこどもスポーツデー」の開催

② 障害者スポーツの普及・振興

- 各種施設の設備・条件の整備を促進し、障害のある人でも気軽にスポーツやレクリエーションに親しめる環境づくりを図ります。
- 2020年の東京パラリンピックに江東区出身選手の輩出を目指し、支援を行

います。

- 区内で行われる障害者スポーツの国際大会開催に協力し、区民がそれら大会に接することなどにより、障害者スポーツへの理解促進・普及啓発に取り組みます。

【主な取り組み】

- 「(仮称) 障害者スポーツフェスティバル」の開催
- 「初級障がい者スポーツ指導員」養成講座の実施
- 「障害者カヌー教室」の開催
- パラリンピックカヌー選手輩出事業の実施
- パラリンピック等国际大会への遠征費の補助

③ 区内避難者・被災地との交流

- 区内で開催される大規模なスポーツイベントなどに区内避難者の参加を促す取り組みを進めます。
- (公財) 東京都体育協会が実施する被災地支援事業(スポーツ交流事業)と連携し、被災地のこどもたちとの合同練習、交流試合の実施を検討します。

【主な取り組み】

- 大規模スポーツイベントへの区内避難者の参加促進
- 被災地とのスポーツ交流事業の実施



(2) 芸術文化の振興

- スポーツのみならず、文化の祭典でもあるオリンピック・パラリンピックの開催を契機として、東京都などと連携した文化プログラム⁵を展開することで、日本文化など多彩な芸術文化を区の内外に向けて発信します。
- 区民が、芸術文化活動に親しめる機会の充実を図るとともに、伝統文化の保存・継承に努めます。

▶ 今後の事業展開

① 芸術文化の振興

- 外国にしながら日本の芸術文化の魅力に触れられるよう、積極的に情報発信します。
- 日本文化を体験できる講座やイベントなどを開催し、区内在住の外国人に日本の文化を丁寧に伝えます。
- 外国人来訪者に対し、区内の歴史文化施設・美術館等で気軽に日本文化に触れられる機会を創出するなど、積極的な発信に努めます。
- 区の伝統工芸の魅力をアピールするため、直接見て触れることができる場所を創出します。
- 小中学校における文化活動（ブラスバンド・マーチングバンド等）を支援するなど、こどもから大人まで多彩な文化に親しむことができる環境を整備します。

【主な取り組み】

- 国・東京都・芸術文化団体と連携した文化プログラムの実施
- (公財)江東区文化コミュニティ財団ホームページのリニューアル
- 伝統工芸の展示・実演・体験の実施
- 時雨忌俳句大会に国際部門の新設

⁵ 音楽、演劇、美術、ファッションなどをはじめ、開催国の魅力を紹介するための文化イベント



(3) 教育

- 世界中から多くの人々が江東区に集まる東京2020大会は、こどもたちが国際的な視野を養い、世界を身近に感じ世界に目を向けるまたとない機会です。
- 区内で多くの競技が行われるという恵まれた環境を生かし、オリンピック・パラリンピック教育を推進します。
- 「江東区のこどもたちが大会にかかわる」ことを通して、こどもたちの夢や将来の可能性を広げ、グローバル社会の中で活躍できる国際的な人材の育成を目指します。
- 障害者スポーツなどを通して障害者理解を推進し、「心のユニバーサルデザイン」を浸透させていきます。

▶ 今後の事業展開

① オリンピック・パラリンピック教育の推進

- 東京都などとの連携を図り、オリンピック・パラリンピック教育を区内全公立学校（幼稚園、小学校、中学校）などで実施します。
- こどもたちの英語力の向上を目指し、効果的・効率的な英語教育を推進します。

【主な取り組み】

- 東京都などと連携したオリンピック・パラリンピック教育推進校での意識啓発、学習、交流の実施
- 英語教育の充実

▶ 主な取り組みのスケジュール

| 年度 | | 28年度 (2016) | 29年度 (2017) | 30年度 (2018) | 31年度 (2019) | 32年度 (2020) |
|---------------|------------------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| スポーツに親しむ環境整備 | 「こうとうこどもスポーツデー」の開催 | 実施 | | | | 大会開催 |
| 障害者スポーツの普及啓発 | 「(仮称)障害者スポーツフェスティバル」の開催 | 実施 | | | | |
| | 「初級障がい者スポーツ指導員」養成講座 | 実施 | | | | |
| | 「障害者カヌー教室」の開催 | 実施 | | | | |
| | パラリンピックカヌー選手輩出事業 | 実施 | | | | |
| | 国際大会への遠征費補助 | 実施 | | | | |
| 区内避難者・被災地との交流 | 大規模スポーツイベントへの区内避難者の参加促進 | 開催協力・支援 | | | | |
| | 被災地とのスポーツ交流事業 | 実施 | | 実施 | | |
| 文化芸術の振興 | 国・東京都・文化芸術団体と連携した文化プログラムの実施 | 検討 | 実施内容は今後検討の上、決定 | | | |
| | (公財)江東区文化コミュニティ財団ホームページのリニューアル | 実施 | | | | |
| | 伝統工芸の展示・実演・体験の実施 | 実施 | | | | |
| | 時雨忌俳句大会の国際部門新設 | 検討 | | 開催 | | |
| 教育 | オリンピック・パラリンピック教育推進校での意識啓発、学習、交流の実施 | 実施 | | | | |
| | 英語教育の充実 | 推進計画策定 | 計画に基づく英語教育の実施 | | | |

※ 実施（内容）が今後の検討の結果決まるものについては、点線で示しています。

3 持続的な発展につながるまちづくり

▶ 2020年に向けた事業展開の方向性



(1) まちづくり

- 大会では、江東区に多くの競技会場が配置され、それら競技会場周辺において、数多くの施設や交通インフラの整備など様々な取り組みが行われていくこととなります。
- これらを一極性・一過性のもので終わらせることなく未来に継承していくため、国や東京都、事業者と連携したインフラ整備を行います。
- 会場周辺を含め、誰もが区内を自転車で楽しめる環境整備を行うなど、様々な交通手段の確保に努めるとともに、増加が見込まれる交通量に的確に対応します。
- パラリンピックの開催にあたり、障害のある選手や大会関係者、観客を国内外から多く迎えるため、駅や競技会場周辺だけでなく、広範囲でユニバーサルデザインの視点に立った福祉のまちづくりをハード・ソフトの両面から推進し、特に「心のユニバーサルデザイン」に向けた普及啓発を強化していきます。

▶ 今後の事業展開

① 会場周辺のインフラ整備

- 競技会場周辺路線の無電柱化を進め、国内外からの多くの来訪者のために安全で快適な歩行区間の確保、良好な景観形成、災害に強いまちづくりに努めます。

【主な取り組み】

- 東京オリンピック・パラリンピック会場周辺路線の無電柱化

② 円滑な交通の確保

- 新たな交通手段確保のため、「コミュニティサイクル⁶」を順次区内全域へ展開していくとともに、自転車通行空間を整備することで自転車の安全利用と回遊性の向上を図ります。
- 区の南北を結ぶ交通網の利便性を高めるため、地下鉄 8 号線（豊洲-住吉間）の早期事業化に向けた関係機関との協議・調整を図ります。
- 今後、予想される交通量の増加に対して、関係機関との連携により対応を進めます。

【主な取り組み】

- コミュニティサイクルの推進
- 自転車通行空間の整備
- 地下鉄 8 号線（豊洲-住吉間）の早期事業化

③ ユニバーサルデザインの推進

- 年齢・性別・国籍の違いや障害の有無などに関わらず、誰もが公平かつ快適に生活できる環境をユニバーサルデザインの視点で整備します。
- だれでもトイレの整備を推進するとともに、区内全ての公衆便所に洋式トイレを設置し、外国人来訪者への対応を進めます。
- 鉄道駅でのバリアフリー化を進め、やさしいまちづくりを推進します。
- 障害者、高齢者など多様な方々への理解を深め、お互いを尊重し支え合うことができる意識「心のユニバーサルデザイン」の醸成を図ります。

【主な取り組み】

- だれでもトイレの整備
- 公衆便所への洋式トイレの設置
- 鉄道駅ホームへの内方線付き点状ブロック整備費用の助成
- ユニバーサルデザインワークショップの実施
- 小学校へのユニバーサルデザイン出前講座の実施

⁶ 複数配置されたステーションで、自由に貸出・返却することができる自転車シェアリングシステム

▶ 2020年に向けた事業展開の方向性



(2) 環境への配慮

- 環境負荷の少ない循環型社会の実現を目指します。
- 公園や河川・運河沿いの豊かな緑は江東区の特徴ある風景であり、これらを地域と一体となって守り育てるため「CITY IN THE GREEN（緑の中の都市）」の実現を推進します。

▶ 今後の事業展開

① 環境負荷の低減

- 再生可能エネルギーなどの利用・啓発を推進するとともに、東京都などと連携した水素エネルギーの活用を図り、低炭素社会の実現を目指します。
- 区民・事業者などとの連携により循環型社会の実現を目指します。

【主な取り組み】

- マイクロ水力発電施設・若洲風力発電施設の活用
- 燃料電池車の活用

② 緑化の推進

- 街路樹の充実など公共緑化を進めるとともに屋上や壁面を活用した緑化など、区民・事業者への緑化指導を推進します。

【主な取り組み】

- CITY IN THE GREEN の推進

③ 環境に優しいインフラ整備

- 夏季に開催される大会であり、選手や観光客など多くの来訪者のための暑さ対策が重要となるため、会場周辺の道路に路面温度の上昇を抑える遮熱性舗

装の整備を検討するほか、東京都と連携し、公園などを活用した来訪者が快適に過ごせる環境整備を検討します。

【主な取り組み】

- 会場周辺路線の遮熱性舗装整備

▶ 主な取り組みのスケジュール

| 年度 | | 28年度 (2016) | 29年度 (2017) | 30年度 (2018) | 31年度 (2019) | 32年度 (2020) | |
|-----------------------|--------------------------------------|----------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------|
| 会場周辺の インフラ整備 | 東京オリンピック・パラ オリンピック会場周辺路線 の無電柱化 | 工事 | | | | | 大会 開催 |
| 円滑な交通の 確保 | コミュニティサイクルの 推進 | エリア拡大 | | | 事業拡充 | | |
| | 自転車通行空間の整備 | 試行実施・検証 | | 広域展開 | | | |
| | 地下鉄8号線（豊洲-住吉 間）の早期事業化 | 関係機関と協議・調整 | | | | | |
| ユニバーサル デザインの 推進 | だれでもトイレの整備 | 整備 | | | | | |
| | 公衆便所への洋式トイレ の設置 | 実施 | | | | | |
| | 鉄道駅ホームへの 内方線付き点状ブロック 整備費用の助成 | 3駅で実施 | 関係機関と協議・調整 | | | | |
| | ユニバーサルデザイン ワークショップ | 実施 | | | | | |
| | 小学校へのユニバーサル デザイン出前講座 | 実施 | | | | | |
| 環境負荷の 低減 | マイクロ水力発電施設・ 若洲風力発電施設の活用 | 活用 | | | | | |
| | 燃料電池車の活用 | 活用 | | | | | |
| 緑化の推進 | CITY IN THE GREENの推進 | 街路樹充実等の実施、事業者等への緑化指導 | | | | | |
| 環境に優しい インフラ整備 | 会場周辺路線の遮熱性 舗装整備 | 検討 | 調査・設計 | 工事 | | | |

※ 実施（内容）が今後の検討の結果決まるものについては、点線で示しています。

【オリンピック競技大会開催概要】

正式名称 : 第 32 回オリンピック競技大会
英文名称 : Games of the XXXII Olympiad
開催期間 : 2020 年 7 月 24 日 (金) ~ 8 月 9 日 (日)
競技数 : 28 競技

※追加種目 (5 競技 18 種目 : 野球・ソフトボール、空手、スケートボード、スポーツクライミング、サーフィン) は、2016 年 8 月にリオデジャネイロで開催される国際オリンピック委員会 (IOC) 総会で正式決定されれば、東京 2020 オリンピックの正式種目として採用されます

【パラリンピック競技大会開催概要】

正式名称 : 東京 2020 パラリンピック競技大会
英文名称 : Tokyo 2020 Paralympic Games
開催期間 : 2020 年 8 月 25 日 (火) ~ 9 月 6 日 (日)
競技数 : 22 競技

大会基本情報は、東京都公表資料等を基に作成しています。

東京2020オリンピック・パラリンピック 江東区内 会場配置マップ



江東区内：9 競技 9 会場 (オリンピック)
7 競技 6 会場 (パラリンピック)

1 有明アリーナ

バレーボール(インドア)
車椅子バスケットボール(決勝)

2 有明体操競技場

体操
ポッチャ

3 有明BMXコース

自転車競技 (BMX)

4 有明テニスの森

テニス
車いすテニス

辰巳・夢の島

7 夢の島公園

アーチェリー
アーチェリー

**8 オリンピック
アクアテイクスセンター**

水泳(競泳、飛び込み、シンクロナイズドスイミング)
水泳

9 東京辰巳国際水泳場

水泳(水球)

中央防波堤埋立地

**5 海の森
クロスカントリーコース**

馬術(総合馬術:クロスカントリー)

6 海の森水上競技場

ボート、カヌー(スプリント)
ボート、カヌー

…オリンピック競技 ……パラリンピック競技

東京2020オリンピック・パラリンピック競技・競技会場計画（27年12月現在）

<オリンピック>

| オリンピック 競技/種別 | | 会場 | 所在地 | |
|--------------|------------|---------------------|-------------------|---------|
| 1 | アーチェリー | 夢の島公園 | 江東区 | 東京 |
| 2 | 陸上競技 | オリンピックスタジアム | 新宿区 | 東京 |
| 3 | 水泳 | 競泳、飛込、シンクロナイズドスイミング | オリンピックアクアティクスセンター | 江東区 東京 |
| | | 水球 | 辰巳国際水泳場 | 江東区 東京 |
| | | マラソン10km | お台場海浜公園 | 港区 東京 |
| 4 | バドミントン | 武蔵野の森総合スポーツ施設 | 調布市 | 東京 |
| 5 | バスケットボール | さいたまスーパーアリーナ | さいたま市 | 埼玉 |
| 6 | ボクシング | 国技館 | 墨田区 | 東京 |
| 7 | カヌー | スプリント | 海の森水上競技場 | 江東区 東京 |
| | | スラローム | 葛西臨海公園隣接地 | 江戸川区 東京 |
| 8 | 自転車競技 | トラック・レース | 伊豆ベロドローム | 伊豆市 静岡 |
| | | ロード・レース（スタート/ゴール） | 皇居外苑 | 千代田区 東京 |
| | | マウンテンバイク | 伊豆マウンテンバイクコース | 伊豆市 静岡 |
| | | BMX | 有明BMXコース | 江東区 東京 |
| 9 | 馬術 | 馬場馬術、障害馬術、総合馬術 | 馬事公苑 | 世田谷区 東京 |
| | | 総合馬術（クロスカントリー） | 海の森クロスカントリーコース | 江東区 東京 |
| 10 | フェンシング | 幕張メッセ | 千葉市 | 千葉 |
| 11 | 体操 | 有明体操競技場 | 江東区 | 東京 |
| 12 | ゴルフ | 霞ヶ関カンツリー倶楽部 | 川崎市 | 埼玉 |
| 13 | ハンドボール | 国立代々木競技場 | 渋谷区 | 東京 |
| 14 | ホッケー | 大井ホッケー競技場 | 大田区・品川区 | 東京 |
| 15 | 柔道 | 日本武道館 | 千代田区 | 東京 |
| 16 | 近代五種 | フェンシング | 武蔵野の森総合スポーツ施設 | 調布市 東京 |
| | | 水泳、馬術、ランニング、射撃 | 東京スタジアム | 調布市 東京 |
| 17 | ボート | 海の森水上競技場 | 江東区 | 東京 |
| 18 | ラグビー | 東京スタジアム | 調布市 | 東京 |
| 19 | セーリング | 江の島ヨットハーバー | 藤沢市 | 神奈川 |
| 20 | 射撃 | 陸上自衛隊朝霞訓練場 | 練馬区 | 東京 |
| 21 | 卓球 | 東京体育館 | 渋谷区 | 東京 |
| 22 | テコンドー | 幕張メッセ | 千葉市 | 千葉 |
| 23 | テニス | 有明テニスの森 | 江東区 | 東京 |
| 24 | トライアスロン | お台場海浜公園 | 港区 | 東京 |
| 25 | バレーボール | インドア | 有明アリーナ | 江東区 東京 |
| | | ビーチバレー | 潮風公園 | 品川区 東京 |
| 26 | ウェイトリフティング | 東京国際フォーラム | 千代田区 | 東京 |
| 27 | レスリング | 幕張メッセ | 千葉市 | 千葉 |

【参考】引き続き調整を進める競技会場

| オリンピック 競技/種別 | | 立候補ファイル時の予定会場 | 所在地 | |
|--------------|------|--|--|--|
| 1 | サッカー | オリンピックスタジアム 東京スタジアム、札幌ドーム 宮城スタジアム、埼玉スタジアム2002 横浜国際総合競技場 | 新宿区 調布市 札幌市 宮城郡 さいたま市 横浜市 | 東京 東京 北海道 宮城 埼玉 埼玉 神奈川 |

※網掛けについては江東区内実施予定競技（中央防波堤埋立地内を含む）

<パラリンピック>

| パラリンピック 競技/種別 | | 会 場 | 所在地 | |
|---------------|-------------|-------------------|------|----|
| 1 | アーチェリー | 夢の島公園 | 江東区 | 東京 |
| 2 | 陸上競技 | オリンピックスタジアム | 新宿区 | 東京 |
| 3 | バドミントン | 国立代々木競技場 | 渋谷区 | 東京 |
| 4 | ボッチャ | 有明体操競技場 | 江東区 | 東京 |
| 5 | カヌー | 海の森水上競技場 | 江東区 | 東京 |
| 6 | 馬術 | 馬事公苑 | 世田谷区 | 東京 |
| 7 | ゴールボール | 幕張メッセ | 千葉市 | 千葉 |
| 8 | 柔道 | 日本武道館 | 千代田区 | 東京 |
| 9 | ボート | 海の森水上競技場 | 江東区 | 東京 |
| 10 | 射撃 | 陸上自衛隊朝霞訓練場 | 練馬区 | 東京 |
| 11 | 水泳 | オリンピックアクアティクスセンター | 江東区 | 東京 |
| 12 | 卓球 | 東京体育館 | 渋谷区 | 東京 |
| 13 | テコンドー | 幕張メッセ | 千葉市 | 千葉 |
| 14 | トライアスロン | お台場海浜公園 | 港区 | 東京 |
| 15 | シットイングバレー | 幕張メッセ | 千葉市 | 千葉 |
| 16 | 車椅子バスケットボール | 有明アリーナ（決勝） | 江東区 | 東京 |
| | | 武蔵野の森総合スポーツ施設 | 調布市 | 東京 |
| 17 | 車いすフェンシング | 幕張メッセ | 千葉市 | 千葉 |
| 18 | ウィルチェアラグビー | 国立代々木競技場 | 渋谷区 | 東京 |
| 19 | 車いすテニス | 有明テニスの森 | 江東区 | 東京 |

【参考】引き続き調整を進める競技会場

| パラリンピック 競技/種別 | | 立候補ファイル時の予定会場 | 所在地 | | |
|---------------|-----------|---------------|---------|-----|----|
| 1 | 自転車競技 | ロード・レース | お台場海浜公園 | 港区 | 東京 |
| | | トラック・レース | 有明ペドローム | 江東区 | 東京 |
| 2 | 5人制サッカー | 大井ホッケー競技場 | 大田区・品川区 | 東京 | |
| 3 | パワーリフティング | 東京ビッグサイト・ホールA | 江東区 | 東京 | |

※網掛けについては江東区内実施予定競技（中央防波堤埋立地内を含む）

江東区内競技会場の整備スケジュール

| 整備 | No. | 施設 | 28年度(2016) | 29年度(2017) | 30年度(2018) | 31年度(2019) | 32年度(2020) | |
|-------|-----|----------------------------------|----------------------|------------|------------|------------|---------------|---------------------|
| 東京都 | 1 | 有明アリーナ 【新規・恒久】 | 実施設計・工事（設計・施工一括発注方式） | | | | 2019年12月：工事完了 | テストイベント 東京2020大会 |
| | 2 | 海の森水上競技場 【新規・恒久】 | 実施設計・工事（設計・施工一括発注方式） | | | | 2019年3月：工事完了 | |
| | 3 | 夢の島公園 【新規・恒久】 | 盛土工事 | 施設設計 | 施設工事 | | | |
| | 4 | オリンピックアクア ティクスセンター 【新規・恒久】 | 実施設計・工事（設計・施工一括発注方式） | | | | 2019年12月：工事完了 | |
| | 5 | 有明テニスの森 【既存】 | 基本設計 | 実施設計 | 工事 | | | |
| | 6 | 辰巳国際水泳場 【既存】 | 基本設計 | 実施設計 | 工事 | | | |
| 組織委員会 | 7 | 有明体操競技場 【仮設】 | 組織委員会にて検討中 | | | | | |
| | 8 | 有明BMXコース 【仮設】 | 組織委員会にて検討中 | | | | | |
| | 9 | 海の森クロスカントリーコース 【仮設】 | 組織委員会にて検討中 | | | | | |

江東区オリンピック・パラリンピック開催準備プラン

平成28年3月 印刷物登録番号(27)121号

編集発行 江東区 政策経営部 東京2020オリンピック・
パラリンピック開催準備担当
東京都江東区東陽4-11-28
電話(3647)9111(代表)

印刷所 エビス印刷工業株式会社
東京都江東区清澄3-9-10
電話(3641)8014